

G空間 EXPO 2012 シンポジウム

# 「地理学から提言する新しい国土」

2012年6月23日(土) 10:00-12:00

パシフィコ横浜アネックスホール F201

(横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

東日本大震災の発生から1年余りが経過し、救援・復旧を中心とした応急的対策から国土と地域の復興、さらには長期的で抜本的な災害に強い持続的社會づくりへと軸足が移りつつあります。このような状況のなか、地理学はGISやリモートセンシングといった地理空間情報技術を活用しつつ、地域の自然と人の営みを調査し、情報を分析することで人と環境の関わりのあるあり方についての科学的な提案を行ってきました。

本シンポジウムでは、地理学の第一線で活躍する三人の研究者が、圧倒的な災害に打ちのめされた私たちの国土と地域のこれからのあるべき姿について、国土構造、地域社会、空間情報のそれぞれの観点からの提言を行います。そして、被災地の現場で活躍するコメンテーターや会場とのパネルディスカッションを通じて、新たな国土のあり方について考えます。

## ◆ プレゼンター

### 「大災害と新しい経済環境に対応可能な国土構造の在り方」

戸所 隆 (高崎経済大学)

### 「大震災・放射能汚染からの地域復興と地理学 ～うつくしまふくしま未来支援センターの活動～」

山川充夫 (福島大学)

### 「広域放射能汚染災害に対する 地理学者の役割」

近藤昭彦 (千葉大学)

## ◆ パネルディスカッション・コメンテーター

宮原育子 (宮城大学)

瀬川茂子 (朝日新聞社)

## ◆ コーディネーター

一ノ瀬俊明 (国立環境研究所)

宇根 寛 (国土地理院)

G空間EXPO2012開催中(6月21～23日)は、他にも多彩なプログラムが用意されています。この期間中、展示ブースでは日本地理学会が認定するGIS学術士、地域調査士についての紹介も行われます。

G空間EXPO2012 ウェブページ

 <http://www.g-expo.jp/>



公益社団法人 日本地理学会

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

学会センタービル内

Phone 03-3815-1912 Fax 03-3815-1672